

# 千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより

第16号 コミュニティ・スクール について

2019年10月30日 発行：千葉県地域学校協働活動推進委員会



## 「コミュニティ・スクール」～社会総がかりで子供たちを育む～

千葉県教育委員会では、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことできる「コミュニティ・スクール」（＝学校運営協議会を設置した学校）の導入を推進しています。



学校運営協議会の主な役割として、

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることができる
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べる

の3つがあります。

### コミュニティ・スクールを導入すると…

- ・ 学校が保護者や地域住民等と一緒に課題への対応策を考え、実行に移すことができます。
- ・ 多くの大人の専門性や地域の力を生かした学校運営や教育活動が実現します。
- ・ 学校の現状や運営方針について理解が深まり、地域住民等が学校の応援団になります。
- ・ 学校・家庭・地域の適切な役割分担により、教職員が子供と向き合う時間の確保につながります。

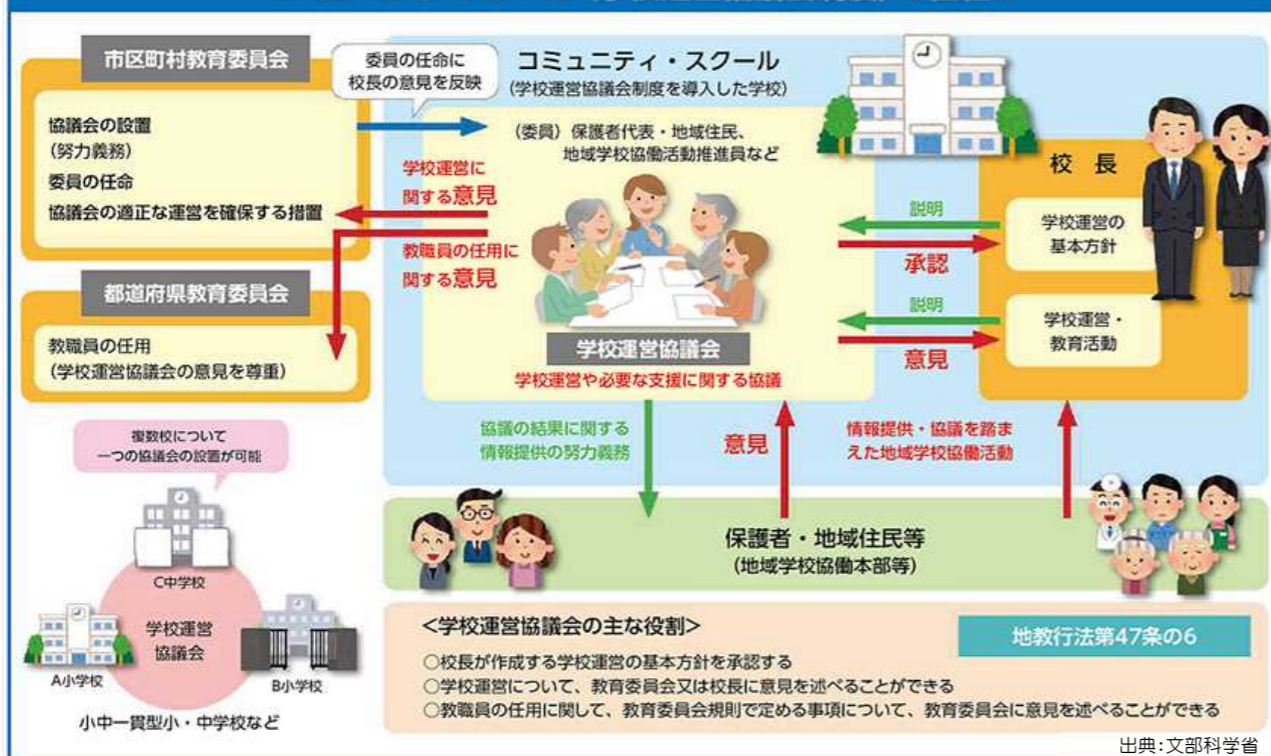
### 導入している市町村は？

令和元年10月1日現在、千葉県において、コミュニティ・スクールを導入しているのは、県立学校6校、市町村立学校は7市町72校（幼稚園含む）です。※政令市を除く

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、平成29年4月から学校運営協議会の設置が**努力義務**となりました。



### コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の仕組み



「コミュニティ・スクール」についてもっと知りたい方は

(文部科学省・厚生労働省合同ホームページ)  
<http://manabi-mirai.mext.go.jp>

学び未来 で検索

## 地域の特色・魅力ある取組の紹介

話し合いの場「学校運営協議会」 × 活動の場「地域学校協働本部」

両体制が連携を取り、両輪となって学校と地域を支える活動が展開されている、長南町の取り組みを紹介します。

※長南町では地域学校協働本部を「学校支援本部」の名称で呼んでいます。



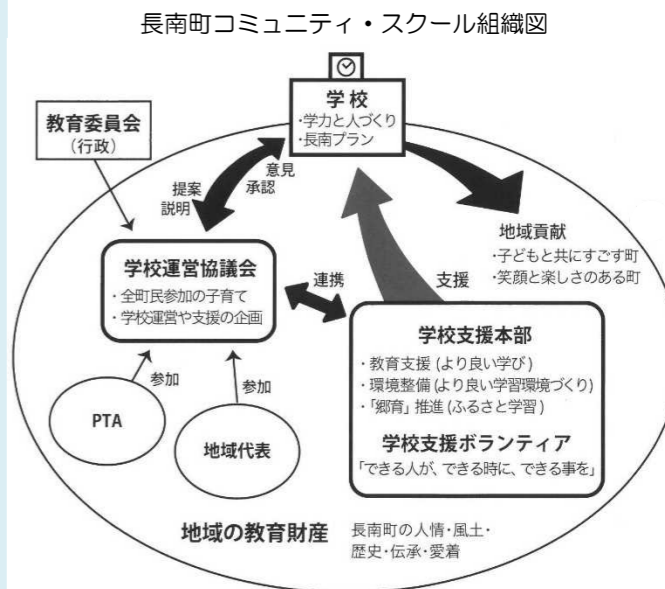
～子どもの未来を地域とともに育てる～

### 長南小学校 学校運営協議会 & 学校支援本部

長南町は、平成29年度から4つの小学校が長南小学校1校に統合されました。2年間の準備期間を経て、令和元年度から長南小学校に学校運営協議会が設置され「コミュニティ・スクール」となりました。また、学校支援本部も体制化され、学校運営協議会との連携が図られ、一体的な取組を行っています。

学校運営協議会では、学校の目標やビジョンを地域の方と共有しながら、学校職員と地域住民とで学校に必要な学習支援や環境整備について話し合いが行われます。

そこでの話し合いをもとに学校支援本部では、地域コーディネーターが中心となり、地域の力を借りて様々な教育支援活動を行っています。



〈主な活動〉

- ・ 朝の読み聞かせ
- ・ 通学バスの乗降見守り
- ・ マラソン大会補助
- ・ 太巻寿司づくり（水稻学習）
- ・ イングリッシュキャンプ
- ・ 東京家政大学との交流事業 など

学校からは「子供たちの学びや体験活動が充実した」「地域の伝統や文化の継承に対する興味が高まった」との感想が上っています。

地域支援ボランティアの方は、「できる人が、できる時に、できる事を」というスタンスで参加し、子供とともに過ごす楽しさに加え、参加同士の交流が持てることでやりがいにつながっています。



「イングリッシュキャンプ」

「ハスづくり」



「朝の読み聞かせ」

「通学バスの乗降見守り」

【問い合わせ先】 千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL:043-223-4069